

辻小だより

令和8年5月29日
さいたま市立辻小学校
第3号

学校ホームページはこちらから！



いじめ撲滅月間にあたって

紫陽花が色鮮やかに咲き誇り、雨に濡れて一段と美しさを増す季節となりました。1学期も折り返しを迎え、子どもたちは日々の学習や活動に一生懸命取り組んでいます。5月15日（金）の学校探検では、1年生が緊張しながらも協力して校内を巡りました。校長室の前では、「あっ、園長先生の部屋だ」「違うよ、校長先生だよ」といった微笑ましい声が聞こえ、子どもたちの成長を感じるひとときとなりました。

さて、6月は「いじめ撲滅強化月間」です。「いじめは、どこで発生してもおかしくない。どの学校でも、どの学級でも、どの児童にも起こり得る」という共通認識のもと、本校では子どもたち一人ひとりが安心して学校生活を送れるよう、学校全体で真摯に取り組んでいます。悪口や意地悪な行為をはじめ、子ども自身がいじめと気付かずに相手を傷つけてしまう場面もあります。そのため、私たちはその都度家庭と連携しながら「なぜその行動をしたのか」「何がいけなかったのか」を丁寧に振り返らせています。子どもたちは、間違いに気付けば自ら行動を正す力をもっています。だからこそ、相手の心の痛みを想像し、思いやりをもって行動できる子どもを育てることが、私たち教職員の大切な使命です。

また、本校では6月8日（月）から12日（金）まで教育相談週間を設け、子どもたちが抱える不安や悩みを早期に把握し、必要な支援につなげられるよう努めています。学校と家庭が同じ方向を向き、子どもたちを支えていくことが、いじめの未然防止において何より重要です。さらに、5月26日（火）のお話朝会では「相手の気持ちを考え、思いやりの心をもつこと」「あたたかい言葉で笑顔あふれる学校にしよう」という話を子どもたちに伝えました。加えて、2学期には5・6年生を対象に、弁護士による「いじめ予防に関する授業」を予定しています。詳細は後日お知らせしますが、保護者の皆様にも参観いただけますので、ぜひご来校ください。

学校では、教職員研修や生徒指導部を中心とした組織的な対応、定期的な会議、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーとの連携を強化し、相談体制の充実に努めています。いじめを決して見過ごさず、子どもたちに寄り添いながら誠実に向き合う学校であり続けます。今後も家庭・地域の皆様の温かい見守りとご協力をお願い申し上げます。

梅雨を迎え、蒸し暑さから疲れが出やすい時期となります。心身の健康を保つためにも、十分な睡眠と朝食を心がけ、元気に登校できますよう、ご家庭でのご配慮をお願いいたします。